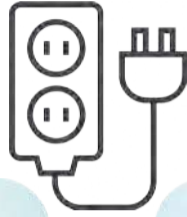


今日から取り組もう！ わたしたちにできること



冬の室温は 20℃を目安に

家庭での電力使用量が、一番多いのがエアコンです。冷房よりも暖房の方が電力を多く使用します。寒いときは厚着をしてエアコンの温度を下げることや、使用時間を減らすことを心掛けましょう。
エアコンの年間 CO₂ 削減量 26kg
(1 日の使用時間を 1 時間短くした場合)



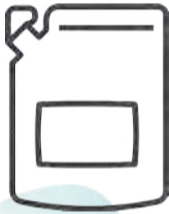
使っていない家電は コンセントから抜こう

家電製品を使用しないときは、主電源を切ったり、プラグをコンセントから抜くことで、待機電力を削減できます。節電は、地球にもお財布にも優しい！
年間 CO₂ 削減量 52.4kg/人
(電気ポットを、保温せず再沸騰させた場合)



省エネ家電に切り替えよう

家電製品は省エネ化が進んでいます。10年以上前に発売された家電は、最新家電の2倍の電気代になることも。電気使用効率の良い家電を選んで、快適に過ごしましょう！
40v 型液晶テレビの年間 CO₂ 削減量 27kg
(現在と 10 年前の製品を比較した場合)



詰め替え製品を選ぼう

洗剤など、中身を詰め替えて使用できる製品が増えています。出しすぎには注意し、積極的に詰め替え製品を選びましょう。
年間 CO₂ 削減量 0.03kg/人
(1 年間詰め替え製品を購入した場合)



移動は徒歩・自転車・公共交通機関で

移動手段は、できる限り自動車以外を選びましょう。また、「歩くこと」は心身にさまざまな効果をもたらす、健康面、社会面、環境面と、良い効果が盛りだくさん！
年間 CO₂ 削減量 ▶ 通勤・通学 243kg/人 ▶
通勤・通学以外 410kg/人
(移動手段を自動車以外にした場合)



食べきれん分だけ購入しよう

食べられる分だけを購入することは、食べすぎ回避や食費の削減にも。他にも、調理のとき、保存のとき、外食のときなど、それぞれの場面で食べきれんか、無駄にならないかを考えてみましょう。
年間 CO₂ 削減量 54kg/人
(家庭、外食の食品ロスがゼロになった場合)



マイボトル・マイバックを使おう

プラスチックごみは、海洋汚染など生態系に大きな影響を及ぼしています。プラスチックの使用をなるべく避け、繰り返し使えるマイボトルやマイバックを持ち歩きましょう。
年間 CO₂ 削減量 1kg/人
(年間 300 枚のレジ袋をポリエステル製のマイバック (3 枚) に変更した場合)



「もったいない」の心でリユースしよう

リユース (再使用) は、CO₂ 削減につながります。使わなくなったものは捨てるのではなく、修理して長く大切に使うなどし、積極的に再使用しましょう。
年間 CO₂ 削減量 194kg/人
(衣類の購入量を 1/4 程度にした場合)

意識が変われば未来も変わる♪

2050 年までの脱炭素社会の実現は、地球で生きる全てのもののために、成し遂げなければならない私たちの責任です。

そして今、その実現の成否が決まる期限が迫っています。そのときが来たらずるのではなく、今が「そのとき」なのです。まずは一歩、できることから行動しましょう。

自宅への太陽光発電設備の導入や、環境に配慮した商品などを購入するといった行動も、社会を変える大きな一歩となります。

脱炭素社会の実現へ向けて、力を合わせて進んでいきましょう。

春と秋の年 2 回開催しています♪

もったいない市

市民の皆さんが持ち寄った衣類や食器を、まちづくりセンターなどで展示、頒布しています。

また、リサイクルふれあい館では、持ち込まれたものの中から、まだ使用できるものを選んで、有償頒布しています。



▲もったいない市の様子